

重点目標4 人の繋がりを広げるために

政策 1

地域から広がる国際交流・都市間交流の推進

■ 現状と課題

交通・通信手段のめざましい発達に伴い、人、モノ、文化、情報、歴史の交流が飛躍的に拡大しており、幅広い視野をもった人材の育成や異文化に対する理解の促進が求められています。

本市では、これまで、教育課程における語学教育の充実や中学生等の海外派遣、市民レベルの国際交流活動への支援など、国際性豊かな子どもの育成や市民の国際感覚の醸成などに努めてきました。一方、国内においても、千葉県横芝光町と友好交流の誓いを交わし、互いのまちの特産品の紹介や小学生同士による絵画交流、文化作品の相互展示など様々な交流事業を進めてきました。さらに、日本の森・滝・渚全国協議会や、古代山城サミットなど、まちづくりのテーマを共有する都市との連携も深めてきました。

社会経済のグローバル化やボーダレス化が進む中、今後は、市民レベルでの国際交流活動の活性化や国際感覚に優れた人づくりを進めるとともに、地域間交流を市民や地域レベルに根付かせ、交流の裾野を広げていくことが必要です。また、共通の課題を抱える自治体相互の連携や協力を深めていくことが求められます。

■ 基本方針

国際性豊かな人づくりのため、語学教育の充実や国際理解を深める教育を推進するとともに、市民主体の国際交流の活性化に努めます。

また、千葉県横芝光町との友好交流を通じて「光」の名前により効果的な情報発信と互いのまちの活性化に努めるとともに、まちづくりのテーマや理念を共有する他都市との交流や連携を深めます。

■ 政策展開の方向

(1) 国際性豊かな人づくり

外国語指導助手による語学教育や海外派遣事業、民間との連携による英語スピーチコンテストの開催など、語学教育や国際理解、異文化体験に関する学習機会を創出します。

また、「国際交流のつどい」などを通じて市民に対する国際感覚の醸成に努めるとともに、外国人と市民との交流の場づくりを推進します。

(2) 国際交流活動の活性化

光市国際交流連絡協議会による市民レベルでの国際交流活動を促進するとともに、意欲のある人材の受け皿づくりに努めるなど、国際交流活動の推進に向けた、市民の交流・活動の場づくりに取り組みます。

(3) 友好交流都市との交流促進

千葉県横芝光町との友好交流をさらに促進するため、「光」という名前の積極的な情報発信に努めるとともに、歴史・文化・産業など、様々な分野での交流・連携を促進し、さらには市民や地域レベルでの交流が図られるよう検討します。

(4) 資源やまちづくりの理念を共有する都市との連携の強化

地域における共通の資源や、まちづくりのテーマを共有する都市との連携によるまちづくりを推進するため、日本の森・滝・渚全国協議会の開催など、交流活動の活性化や連携を強化していきます。

■ まちづくりの指標

まちづくりの指標	近況値（H23）	後期目標（H28）
①「国際交流の推進」に関する満足度	9.0%	20.0%
②国際交流事業への参加者数	545人	700人
③横芝光町との友好交流の認知度	37.4%	60.0%

■ 主要な事業例

	後期					担当
	H24	H25	H26	H27	H28	
中学・高校生の海外派遣事業の推進					→	教育総務課
英語スピーチコンテストの開催					→	文化・生涯学習課
学校教育等における外国語教育・国際理解教育の推進					→	教育総務課 学校教育課 企画調整課
国際交流ボランティア登録制度の充実					→	企画調整課
市民主体の交流活動の促進					→	企画調整課
千葉県横芝光町との交流					→	企画調整課 関係各課
地域資源などテーマによる交流・連携策の調査・研究					→	企画調整課 関係各課
「古代山城サミット」への参加					→	文化・生涯学習課
「森・滝・渚100選」選奨団体との連携強化					→	環境政策課